

## 今年度の会員企画事業

ぐりんぐりん古賀の個人・団体会員企画  
参加希望の方は事務局までご連絡ください。

### 「ささげ」のグリーンカーテンで 温暖化防止！R2

- 育成体験講座 ● 育成者認定
- グリーンカーテン見学会



### 薬王寺希少生物保全

- 生物調査とカスミサンショウウオの産卵池作り
- ボランティア募集！ 11/14



### 古賀市河川清掃と保全

- 大根川及び青柳川の  
一斉河川清掃
- 10/17 2月 9:30~11:30



### 舞の里小学校 ビオトープ保全

- 2か月に  
1回程度活動



### 古賀の生きものしらべ

- 生きもの調べ隊
- 生きもの観察会



### らくとく雑がみ分別講座

- 団体やグループへの  
出前講座依頼  
待ってます



### ぐりんぐりんフェスタ

- 講演会 ● 活動報告
- 令和3年 2/27
- リーパスプラザこが交流館 多目的ホール

後日広報  
します

### 千鳥ヶ池公園における生態系保全活動

- 外来生物駆除講習会
- 生きもの観察会と  
駆除体験



### 活動パネル掲示

- リーパスプラザこが  
フォーラム
- 11/10~11/17
- 令和3年 2/27~3/5



## 会員募集及び寄付募集

「ぐりんぐりん古賀」では、個人、団体が協力しながら、市内の環境保全活動を行っています。入会は随時受け付けています。お気軽にお問い合わせください。また、環境保全活動を継続していくための活動を支える資金の寄付も募集しています。

### 《団体会員》 20団体

小寺油脂(株) 古賀市ほたるの会 古賀市緑のまちづくりの会 レインボーKOGA 大根川クリーンネット 千鳥校区コミュニティ NPO法人エコけん 松原ネットがんばる隊 舞小ビオトープ倶楽部 NPO法人九州山口CO2カウンセラー協会 中区防風林を守る会 古賀市見分けの会 古賀すたいる 山崎製パン株式会社福岡工場 コスモス環境(株) (株)エコ・リード (株)古賀環美サービスセンター 西部ガス(株)福岡支社販売推進グループ 九州電力(株)福岡営業所 花見園製茶 (順不同)

### 《個人会員》 35名

(令和2年8月1日現在)

■ 事務局 ■ NPO法人エコけん 〒811-3101 古賀市天神1-19-21

【TEL】092-944-6450 【FAX】092-944-6450 【E-mail】ggecoken@npo-ecoken.sakura.ne.jp

ぐりんぐりん古賀 (古賀市環境市民会議) 事務局 〒811-3101 古賀市天神1-19-21 NPO 法人エコけん

[TEL/FAX] 092-944-6450 [ホームページ] http://ggekoga.org/ [Eメール] ggecoken@npo-ecoken.sakura.ne.jp



## 令和2年度 会長あいさつ 岩田 一夫

この度、会長を拝命致しました、岩田と申します。  
会員そして市民皆様のご指導・ご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。

さて、ぐりんぐりん古賀の活動は「古賀市環境基本計画」に基づき、市民・民間団体・事業者が共働して、古賀市の良好な環境保全と創造に関する施策・事業をすることを、目的としております。

この目的を達成するために、会員は勿論、広く市民の皆様方に、活動への理解と参加をお願いしたいと存じます。主な活動内容につきましては、裏面の「今年度の会員企画事業」をご覧ください。

市民の方も、この中で興味を感じられる事業が有りましたら、自由にご参加ください。更には、「このような事業はどうか」などの、ご意見を提示して戴ければ、幸いです。

今年度は、新型コロナウイルス禍の中の活動となりましたが、3密回避を徹底しながら、安全第一を確保して、諸活動を行ってまいります。



## 今年のテーマは「生物多様性」です

ぐりんぐりん古賀では、年間テーマを決めています。今年は昨年に引き続き「生物多様性」をテーマとして、活動していきます。



### ■■■■ 生物多様性 (せいぶつたようせい) とは ■■■■

生物に関する多様性を示す概念です。生態系・生物群系または地球全体に、多様な生物が存在していることを指します。生態系の多様性(森林、里地里山、河川、湿原、干潟、サンゴ礁など)種の多様性(動植物から細菌などの微生物にいたるまで)、遺伝的多様性(遺伝子の多様性、種内の多様性とも言う)から構成されます。

《参考資料》生物多様性センターホームページ

## 身近な外来生物

生物多様性を脅かす生き物に外来生物がいます。外来生物とは、もともとその地域にいなかったのに、人間の活動によって意図的・非意図的に持ち込まれた生きもののことです。外来生物の多くが放されたり逃げ出したりすることによって、在来の自然環境や野生生物の生物多様性に深刻な影響を与えています。

具体的には、もともとそこに生息していた動植物を食べて駆逐してしまったり、同じような食物や生息環境をもっている在来の種からそれらを横取りすることによって、その土地の生態系を崩してしまいます。また、近縁の種との間で交配が起こり、雑種が生まれれば、遺伝子の汚染が進みます。交雑は、種としての純血と、病気などに対する抗体を失わせるおそれがあり、無視できない問題になっています。



## わたしたちにできること

悪影響を及ぼすおそれのある外来種を  
**1. 入れない**

まずは、どんな生き物が外来生物なのか知ってください。



コイ

日本固有種は現在ほとんどいないそうです。



ミシシippアカミミガメ

(ミドリガメ)  
縁日などで売られていました。



オオキンケイギク  
道端や河原などに群茂します。



ウシガエル

アメリカから食用として日本に入ってきました。



アメリカザリガニ

もともとはウシガエルのエサとして持ち込まれました。

アレチウリ

荒地や河原などに群茂します。



飼養している外来種を野外に  
**2. 捨てない**

ペットとして飼っている生きものは、最後まで飼う責任があります。飼えなくなったらかわいそうだからと自然の中に捨てるのは間違いです。



すでに野外にいる外来種を他地域に  
**3. 拡げない**



## 千鳥ヶ池公園における生態系保全事業

今年度、千鳥ヶ池の生態系保全のため、環境課との共働事業としてミシシippアカミミガメの駆除を行います。7月20日、環境課制作のミシシippアカミミガメ捕獲装置(日光浴罌アカミミキャッチャー)を設置しました。毎週状況確認を行っていきます。

作業後、千鳥ヶ池を一周して生き物調査をしました。



ウチワヤンマ・メス



オオシオカラトンボ・オス



オオヤマトンボ・オス



オオマリコケムシ(外来生物)

## ちょっといっぷく ~レジ袋有料化~

本年7月1日から全国一斉にレジ袋の有料化が始まりました。これまで買物をするたびにレジ袋や紙袋がもらえたので、「袋は有料ですが…」と言われるたびに「あ、そうだった!」と思ひ返すことが度重なりました。

エコバッグといえば、すでに持参率が4割を超えるスーパーマーケットもあったそうですから、食品購入にエコバッグ持参は当たり前になりつつあったと言えるでしょう。しかし、衣料品店やコンビニでの商品持ち帰りバッグとなると戸惑うこともありました。食品を入れるエコバッグに衣服を入れるのは抵抗がありますし、コンビニで買った少量を入れるには手持ちのエコバッグが大きすぎたからです。



そこで、こんな方法はいかがでしょう。

- 食品とそれ以外専用のエコバッグを分けて持つ
- サイズの異なるレジ袋をいくつか持つ



これまでレジ袋はあふれるほど家にありましたが、道のわきのポイ捨てごみにもたくさん見かけました。無料で便利ゆえあまりに多量のレジ袋が行き渡ったことでいくつかの問題が生まれました。「レジ袋はごみ袋として使ってたし、とても便利だったのに。」という声もよく聞かれますが、これからはそれ用に必要な量を買求めるということが必要なのではないでしょうか。今後レジ袋の有料化が私たちの暮らしや考え方に小さな変化をもたらすかもしれません。

(生活環境グループ 清水佳香)